

平成12年度防災功労者消防庁長官表彰式

(総務課)

平成12年度防災功労者消防庁長官表彰式が、去る12月15日(金)午後1時から、日本消防会館5階大会議室(港区虎ノ門)において、盛大に挙行されました。

防災功労者表彰は、風水害、大規模火災または地震等の災害に際し、水防活動、消防活動、人命救助等の現場活動に従事し、顕著な功績があった団体を消防庁長官が表彰しているものです。

表彰式では、鈴木正明消防庁長官の式辞の後、長官から受賞者一人ひとりに表彰状が授与され、受賞者を代表して角田清彦名古屋市消防団連合会会長が謝辞を述べ、最後に記念撮影を行い無事終了いたしました。

今回受賞された方々は、平成12年9月に発生した東海地方を中心とする豪雨災害に際して顕著な功績のあった団体で、以下の8団体です。

岐阜県 上矢作町消防団
愛知県 名古屋市消防団連合会
刈谷市消防団
西枇杷島町消防団
師勝町消防団
新川町消防団
東浦町消防団
稲武町消防団



名古屋市大坪消防団 故 木邨副団長叙勲表彰伝達式

(総務課)

平成12年9月11日、東海地方を中心とする豪雨災害に際し、殉職した名古屋市大坪消防団木邨欽二 副団長に対する叙勲並びに表彰伝達式が、12月13日(水)午後2時から、伊藤 廉消防大学校長、河内弘明愛知県副知事をはじめ、多数の参列者を迎え、名古屋市公館で執り行われました。

伝達式においては、勲7等青色桐葉章、消防庁長官功績章、愛知県知事功労章が贈られ、御遺族に伝達されました。

木邨副団長は、豪雨災害に際し活動中、行方不明となり、亡くなられました。心よりお悔やみ申し上げ御冥福をお祈りいたします。



日本赤十字社名誉副総裁 寛仁親王妃信子殿下の 救急救命九州研修所御視察

(救急救助課)

日本赤十字社名誉副総裁寛仁親王妃信子殿下が、11月28日(火)午後、北九州市で開催される福岡県日赤紺綬会第41回総会御臨席に先立ち、救急救命九州研修所を御訪問されました。

当日は、(財)救急振興財団の矢野理事長からの概要御聴取に引き続き、救急救命士が行う特定3行為の実演や救急現場を再現したシミュレーションを熱心に御視察になりました。



消防防災科学技術懇話会の設置

(予 防 課)

消防庁では、平成12年12月15日(金)午前10時より、消防審議会室において「消防防災科学技術懇話会」を開催しました。

この懇話会は、消防防災に係る科学技術について、最近の科学技術の動向や社会のニーズを十分に把握し、より効率的かつ充実した研究開発を推進するために設置されたものです。

当日は、消防庁長官の挨拶に続き、座長に上原陽一委員（横浜安全工学研究所代表・横浜国立大学名誉教授）が選出され、設置趣旨、災害の現況と消防行政における課題、消防庁の研究体制、消防研究所の研究事項等について消防庁より説明を行い、その後、中長期の消防防災に係る研究開発、今後の消防研究所の重点研究領域及び研究開発事項について審議がなされました。特に、消防研究所の研究内容のマネジメントの重要性等について、活発な意見交換がなされました。

この懇話会の議論を踏まえ、来年4月より、独立行政法人となる消防研究所の中期目標が作成されることとなります。

なお、今後、年2回程度本懇話会を開催し、研究開発の方向性や研究体制等について検討を行うこととしています。

(消防防災科学技術懇話会委員)

- 上原 陽一 横浜安全工学研究所代表・横浜国立大学名誉教授
- 相川 直樹 慶應義塾大学医学部教授
- 石原 秋春 名古屋市消防局長・全国消防長会技術委員長
- 岩倉 博 電気通信大学電気通信学部教授
- 小林 彬 東京工業大学大学院理工学研究科教授
- 柴崎 亮介 東京大学空間情報科学研究センター教授
- 次郎丸誠男 (財)日本防災協会理事長
- 菅原 進一 東京大学大学院工学系研究科教授
- 二ノ方 壽 東京工業大学原子炉工学研究所教授
- 室崎 益輝 神戸大学都市安全研究センター教授
- 吉井 博明 東京経済大学コミュニケーション学部教授

※ ○は座長



都道府県・政令指定都市防災担当課長会議の開催結果

(防 災 課)

平成12年11月22日(水)、都道府県・政令指定都市防災担当課長会議が、自治省講堂において、開催されました。

会議では、細野光弘 前消防庁次長のあいさつに続き、小熊防災課長から「風水害対策の点検について」と「火災・災害等即報要領の一部改正について」の説明、向田震災対策指導室長から「震災対策の点検について」の説明、梅原防災情報室長から「消防・防災ヘリコプターからの画像配信体制の整備促進について」の説明が行われました。

また、愛知県の門脇消防防災課長からは9月11日からの大雨による災害を踏まえて、鳥取県の岩下防災監からは鳥取県西部地震による災害を踏まえて、今後の防災対策の課題等についての説明が行われました。

さらに、内閣安全保障・危機管理室、気象庁、科学技術庁、建設省から防災対策についての説明が行われました。



中国公安部消防局視察団の訪日

(消 防 課)

日中消防の間では、集団研修や消防専門家派遣、「中国・北京消防訓練センタープロジェクト」、平成10年度「トップマネージャーセミナー」や平成11年度「日本消防代表団」の派遣による交流など、良好な日中関係の維持、発展が進められているところです。

その一環として、中国公安部消防局の天津消防科研所から^{チン チェン ション} 経 建 生 所長ほか4名（合計5名）の視察団が、11月19日(日)～11月27日(月)の日程により、消防庁、消防研究所、消防大学校、東京消防庁、横浜市消防局、大阪市消防局、日本消防検定協会等を訪問しました。

今回の訪日においては、中国公安部で現在検討している市民防災教育施設整備計画の参考とするとともに、中国における消防制度の発展に資するため、防災館、消防博物館、市民防災センター等を中心に、我が国の消防関係機関の視察、意見交換等が行われました。

我が国と比較すると中国の消防体制は未だ発展段階にあり、日本の協力に対する期待は大きく、今回の訪日を通じて、中国の消防体制整備に係る我が国消防の支援の重要性があらためて認識されるとともに、消防分野の日中技術協力、交流が推進されました。



消防庁訪問



東京消防庁本所防災館視察

第4回消防防災研究講演会の開催

(消防研究所)

消防研究所における消防防災の科学技術に関する研究の成果を公開の場で発表するとともに、参加される方々と討論を行う「第4回消防防災研究講演会」を下記のとおり開催します。

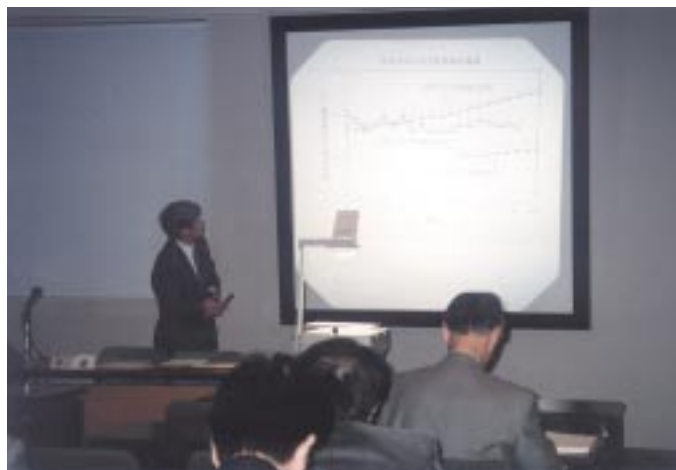
記

- 1 開催日時 平成13年1月26日(金)
10:00~16:30
- 2 開催場所 消防研究所情報管理棟大会議室
東京都三鷹市中原3-14-1
TEL 0422-44-8331
- 3 講演内容
テーマ「市街地火災における空中消火技術」
(1) 市街地火災時の空中消火による火災
抑止効果に関する研究の概要

- (2) 市街地火災を想定した空中消火実験と活動基準について
- (3) 投下水の散布範囲及び火災建物の温度変化
- (4) ヘリコプターの飛行による後流の発生
- (5) 火災抑止と延焼阻止効果
- (6) 水投下による放射照度の変化
- (7) 市街地火災におけるCH-47による空中消火
- (8) 市街地火災における空中消火の有効性と限界

詳細については、消防研究所ホームページ(<http://www.fri.go.jp>)に掲載しております。

「昨年度開催した第3回講演会」



平成12年度消防庁関係補正予算案の成立

(総務課)

先月号に掲載いたしました平成12年度補正予算案については、去る平成12年11月21日に衆議院において、同月22日に参議院においてそれぞれ原案どおり可決され、以下のとおり成立いたしましたのでお知らせいたします。

1. 消防補助金 44億30百万円

- (1) 消防防災施設緊急整備事業
3億22百万円
- (2) 消防防災設備緊急整備事業
31億1百万円
- (3) 消防団基盤緊急総合整備事業
10億7百万円

2. その他消防庁事業 3億69百万円

- (1) インターネットを活用した被災住民向け災害情報システムの開発 2億23百万円
- (2) 大深度地下等における消防隊員の位置特定システムの開発 61百万円
- (3) 消防研究所の研究用資機材の整備 85百万円

合計 47億99百万円

消 防 庁 辞 令

(平成12年11月30日付)

氏名	新	旧
藤盛雅秀	辞職 (東京消防庁総務部企画課情報統計係長へ)	防災情報室情報企画係長

(平成12年12月1日付)

氏名	新	旧
白井正人	防災情報室情報企画係長	東京消防庁多摩消防署機械装備係長

(平成12年12月5日付)

氏名	新	旧
細野光弘	辞職	消防庁次長

(平成12年12月6日付)

氏名	新	旧
片木 淳	消防庁次長	自治省行政局選挙部長

平成12年11月の主な通知・通達

発 番 号	日 付	あ て 先	発 信 者	標 題
消防危第110号	11月20日	各都道府県消防主管部長	危険物規制課長	「平成11年中の危険物に係る事故の概要」の送付について
消防予第257号	11月22日	各都道府県知事	次長	火災予防条例準則の一部改正について
消防予第265号	11月29日	各都道府県消防主管部長	予防課長	防災表示者の認定について
消防危第113号	11月29日	各都道府県消防主管部長	危険物規制課長	甲種危険物取扱者試験の受験資格について
消防予第266号	11月30日	各都道府県消防主管部長	予防課長	火災通報装置の ISDN 回線への接続等の取扱いについて

12月の広報テーマ

雪害に対する備え

放火による火災の防止

石油ストーブなどの安全な取扱い

消防自動車等の緊急通行時の安全確保に対する
協力の促進

☆テレビによる防災キャンペーン（1月分）☆

ご 存 じ で す か ～ 防 災 ミ ニ 百 科 ～		
放 送 日	主 管 課	テ ー マ
1月4日(木) (午前11:25～11:30)	防 災 課	(仮) 1月17日は「防災とボランティア」の日
1月18日(木) (午前11:25～11:30)	予 防 課	(仮) 文化財防火デー

(日本テレビ他30局ネット)

編 集 発 行 消 防 庁 総 務 課

〒105-8489 東京都港区虎ノ門2丁目2番1号

TEL 03 (5574) 0121

消防庁ホームページ

<http://www.fdma.go.jp>